

観光施策と推進体制に関する検討の経過

平成 31 年 4 月
広島県観光立県推進会議

1 検討の趣旨

平成 30 年 11 月 16 日に開催した広島県観光立県推進会議において、出席の委員から災害からの早期復興やオリンピック・パラリンピック等の今後の大規模イベントを見据えた観光振興施策の充実強化と、そのために必要な予算と財源、及び効果的・効率的な推進体制について検討すべきであるとの意見があったことから、観光立県推進会議の下部組織としてワーキング部会（部会長：広島県観光連盟 佐々木会長，以下「ワーキング部会」）を設置し、検討を行った。

ワーキング部会での検討結果を踏まえ、平成 31 年 4 月 22 日に開催した広島県観光立県推進会議において、観光施策と推進体制に関する検討結果の取りまとめを行った。

2 ワーキング部会員

氏名	所属・役職
佐々木 茂喜	(一社)広島県観光連盟・会長
船場 誠吾	(一社)日本旅行業協会中四国支部・支部長
北野 眞	西日本旅客鉄道株式会社広島支社・支社長
木村 美智江	広島県飲食業生活衛生同業組合・副理事長
山田 知子	比治山大学・教授
佐伯 安史	広島県商工労働局・局長

3 ワーキング部会外部アドバイザー

氏名	所属・役職
塩谷 英生	(公財)日本交通公社・理事・観光経済研究部長・ 観光文化情報センター長
伊藤 敏安	広島修道大学国際コミュニティ学部・教授

4 検討の経過

時期	実施内容
平成 30 年 11 月	11 月 16 日の観光立県推進会議での意見を受けて、「観光施策・推進体制検討ワーキング部会」を設置
平成 31 年 1 月 24 日 平成 31 年 2 月 4 日 平成 31 年 3 月 1 日	ワーキング部会を開催し、目指す姿の実現に向けて必要となる施策や、施策の実施に必要な財源確保策及び推進体制について意見交換
平成 31 年 3 月 25 日	観光立県推進会議を開催し、ワーキング部会での検討状況を報告し、意見交換
平成 31 年 4 月 15 日	ワーキング部会を開催し、観光立県推進会議での意見を踏まえた、検討結果取りまとめ（案）について意見交換
平成 31 年 4 月 22 日	観光立県推進会議を開催し、観光施策と推進体制に関する取りまとめ